

# 海賊フラック

宝島へようこそ、諸君！

力の限り頑張ってお宝を集めてくれたまえ。

まあ、集めたお宝はみ~んな我輩のものだがなあ。

フェッフェッフェッ…

## こんなゲームです。

“ふいご”を使って、島から島へお宝集め！航海の最中に海賊船と出会うと決闘の始まりだ！金貨を奪われないように、右手か左手か、自分の勘を信じて金貨を隠して、決闘を乗りきろう！

サイコロの出目によって、帆船を操る船長になったり、金貨を奪う海賊になったり・・・

“ふいご”的技術と、サイコロ運を利用して、たくさん金貨を集めよう！

セット内容：ゲームボード 1組4枚/ふいご 1ヶ/海賊船 1ヶ/商船 4色各1ヶ  
金貨 36枚/旗サイコロ 1ヶ/船サイコロ 1ヶ/布袋 4色各1ヶ

対象年齢：5才～99才

プレイヤー数：2～4人用

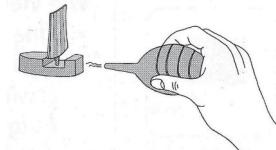
## 船の動かし方(ゲームを始める前に…)

★ 大海原では度々、強風が吹き荒れています。帆船は風の力を利用して動く乗り物です。  
みんなでふいごを使って風を起こし、船を動かしてみよう！

● 右図のようにふいごを持ち、先端を船の帆か、下部に向けます。ふいごをにぎると空気が出ます。  
空気の力を使って船を動かします。

### 注意！！

※ ふいごが直接船に触れてはいけません。また、空気の力が強すぎると、船がひっくり返ってしまうので、力加減に気をつけましょう。ゲーム中では、船がひっくり返った時点で、自分の番が終わってしまいます。気をつけて！



● ゲーム本番では、船サイコロの示す数（3回～4回）で船を動かすことができます。決まった回数で目的地まで船を上手に動かせるかが勝負の鍵です。以下の2つの練習をしてみましょう。

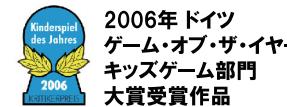
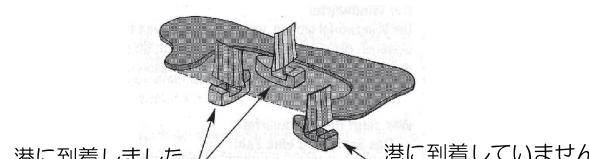
1. 1回で船をできるだけ遠くまで動かしてみましょう。

2. 続いて、船を港にきっちりといれてみましょう。

● ゲームでは船が港（水色の海域）に到着すると金貨がもらえます。

### 注意！！

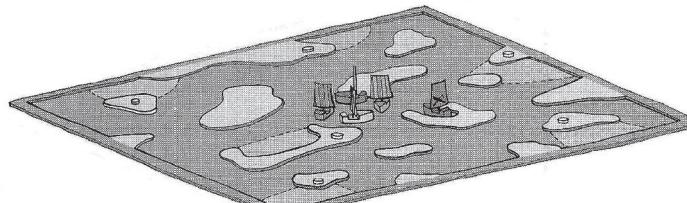
※ 船が水色の海域に全て収まる、  
もしくは船の1部が入った時点で  
港に到着したこととなります。



2006年ドイツ  
ゲーム・オブ・ザ・イヤー  
キッズゲーム部門  
大賞受賞作品

## ゲームの準備

★ ゲームボードを組んでテーブルの真ん中に置きます。



- ゲームボードに描かれた島のうちの6つは、水色の海域の港を持っています。港を持つ島には旗が立っているので、まずはそこに1枚ずつ金貨を置いていきましょう。
- 海賊旗のかかった島がひとつありますが、これは海賊島です。この島の入り江に海賊船を置きましょう。
- プレイヤーは好きな色の舟をひとつと、同じ色の袋を手に取ります。自分の船をゲームボード中心に描かれた、対応した色の船シンボルの上に置きます。この船シンボルがスタート地点となります。
- 余った金貨、サイコロ2つ、ふいごはゲームボード脇においておきます。

## ゲームの進め方

- ★ 時計周りの順番でゲームを進めます。1番最近船に乗ったことのある人から始めましょう。もし決まらなければ1番年少のお子さんから始めましょう。
- 2つのサイコロを同時に振ります。常に、最初に旗サイコロの指示に従い、次に船サイコロの指示に従います。

### 旗サイコロ

- ★ 旗サイコロが示す色は、どこの島に金貨を置くかを表しています。  
サイコロにはいくつの旗が描かれていますか？



- 1枚の旗

旗の色と同じ色の宝島に金貨を一枚おきましょう。



### 注意！！

※ サイコロで示された宝島に商船、もしくは海賊船が停まっていると金貨を置くことはできません。  
プレイヤーは代わりに他の船の停まっていない島、どこでも好きな所に金貨を置くことができます。  
また、ひとつの島にはいくつでも金貨を置くことができます。



- 2枚の旗

対応した宝島に1枚ずつ金貨を置きます。この際も旗1枚のときのルールと同様に、  
宝島に船が停まっていては、金貨を置けません。

### 注意！！

※ 1回の旗で、ひとつの島に2枚の金貨を置いてはいけません。

※ ゲーム終盤で、テーブルの上に1枚しか金貨が残っていないければ、1枚だけ置いて終了です。

## 船サイコロ

★ 船サイコロはどの船を、ふいごを何回使って、動かせるかを表しています。

### 船サイコロは何を示しましたか？



#### ● 船マークと数字

サイコロで示された数字の数だけふいごを使って、自分の船を港の金貨を目指して動かしましょう。



### 船が港に到着たら？

- 港（水色の海域）に到着した時点で、島に置かれている金貨を全て貰えます。貰った金貨は袋の中に入れましょう。港に到着した後も、まだふいごの回数が残っていれば、続けて次の港を目指せます。



#### ● 海賊マークと数字の3

サイコロを振ったプレイヤーはこの回は海賊役になります。海賊船をふいごを使って3回動かして、金貨のつまれた港を目指すか、それとも金貨の略奪に他の船を目指しましょう。

### 海賊船が港に到着したら？

- 船が港に到着したときと同様に、島に置かれている金貨を全て貰えます。貰った金貨は袋の中に入れましょう。港に到着した後も、まだふいごの回数が残っていれば、続けて次の港を目指せます。

### 海賊船が他の商船にぶつかったら（触れたら）？

- その瞬間から決闘が始まります。  
(ただし自分の船に触れた場合は何も起こりません。)

## 決闘

★ 海賊船に当たられたプレイヤーは決闘の準備を始めましょう。

- プレイヤーは自分が今まで集めた金貨の3枚を袋の中から取り出します。金貨を両こぶしに隠し、後ろ手で持ち直します。そのときに右手と左手で何枚ずつ持つかは自由です。  
例えば：右手に3枚、左手に0枚と振り分けてもかまいません。
- それから、両手こぶしをテーブルの上に出します。もし、3枚より少ない金貨しか持っていない場合は、持っているだけの金貨で決闘を行いましょう。ただし、1枚も金貨を持っていなければ、決闘は始まりません。



- 続いて海賊プレイヤーは、相手のどちらかの手を選びます。選んだ手に持っている金貨を全て海賊プレイヤーは奪うことができます。奪われた人は、決闘の後にもう一方の手の中を見せて、合計で3枚の金貨を持っていたかどうかを証明しなければいけません。

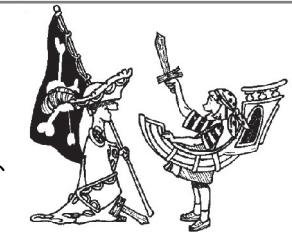
- 決闘の後、海賊船は霧の中に消え去ります。海賊船を海賊島の入り江に戻しましょう。海賊プレイヤーがまだふいごを3回使い切っていなければ、続けて海賊船を動かすことができます。

## 追加ルール

● 海賊船で港に停まっている船を襲うこともできます。

● 1回の海賊役で同じ船を2度襲ってはいけません。

● 自分の船が他のプレイヤーの船によって、どこかの港に押し入れられたら、ラッキーです。あなたは港にたまっている金貨全額を貰えます。



● 自分の船と勘違いして、別の船を選んで動かしてしまった場合は、動かした船をもとの場所に戻してやり直しましょう。ただし、自分の船を動かした時に、一緒に他の船が動いた場合は、下記の「こんな場合はどうなるの？」を、ご覧下さい。（例えば、自分の船で相手の船を押し出すなど。）

● プレイヤーは自分が何枚の金貨を持っているかを他のプレイヤーに告げてはいけません。

● 船がひっくり返ったり、島の上に乗ったり、ゲームボードから飛び出したりしてしまうと、あなたの番は終了です。その船はスタート地点に戻しましょう。（海賊船なら、海賊島の港へ戻します。）

● 全てのチップがゲームボードに振りわけられたら、その時点から旗サイコロは使用せずに、船サイコロだけでゲームを進めましょう。

● ふいごを使っているうちに、誤って島に置いてある金貨を動かして、海に落としてしまったら、落とした金貨をすぐに島に戻しましょう。

## ゲームの終わり方

★ すべての金貨が無くなった時点でゲーム終了です。みんなで袋中の金貨を数えましょう。1番たくさんのが金貨を集めた人の勝ちとなります。  
もし複数の人が同じ枚数だけたくさんのが金貨を集めていたら、その人たちの勝ちとなります。

## こんな場合はどうなるの？

★ ここでは、ゲームを進めていくとまれに起こる状況で、どのように対処するかを説明します。

Q.1 もし2隻の船が同時に港に入ったら？（失敗して自分の船以外も同時に港に到着させてしまった場合？）

A.1 この場合は何も起こりません。一度港を出て、再度港に入りなおせた人が金貨を貰えます。

Q.2 海賊船が1度のふいごの動きで2隻の船に触れたら？

A.2 この場合は海賊プレイヤーがどちらか一方の相手を選び、決闘を申し込むことができます。

Q.3 海賊船が1度のふいごの動きで、誰かの船に触れ、その上港に到着したら？

A.3 まずは港の金貨を全て貰い、その後で決闘を行えます。

Q.4 サイコロを振ったら、旗サイコロが2本の旗を示しました。6ヶ所の港のうち、5ヶ所は船で埋まっています。金貨はどう置けばいいの？

A.4 この場合は、空いている港に金貨を1枚だけ置きます。2枚目の金貨は置くことができないので、ゲーム脇に戻しましょう。

注意(ちゅうい)  
保護者の方へ 必ずお読み下さい

- ・保護者の目の届くところで遊ばせて下さい。
- ・小さな部品を誤って飲み込む危険がありますので3歳未満のお子様には与えないで下さい。
- ・包装に使っているビニール袋、止め具やひも等はお子様の手の届かないところに処分して下さい。
- ・安全のため、破損・変形したおもちゃは使用しないで下さい。
- ・本体を投げたり、ふりまわしたり、踏みつけたりなど乱暴な遊びや扱いは絶対にしないで下さい。